

坂出市沙弥島ナカダ浜等のあり方

1. 基本理念

沙弥島ナカダ浜等は、柿本人麻呂及び中河与一ゆかりの「万葉の島」、また、香川県指定史跡沙弥ナカダ浜遺跡を有する「古代の浜」、そして、瀬戸内海及び瀬戸大橋を眺望できる「美観の海」として、文化、歴史、景観に優れた価値を持つ、坂出市が誇る名所です。

また、瀬戸内海国立公園内にあり、「豊かな自然」環境を有するほか、近年では瀬戸内国際芸術祭も開催され、「芸術の里」としての価値も加えられようとしています。

こうしたかけがえのない沙弥ナカダ浜等を守り、後世に継承していくとともに、安全安心な場所として親しまれるよう「文化が薫るなごみの地」として守っていくことを基本理念として掲げます。

2. 基本方針

上記の基本理念に基づき、基本方針として以下の3つの柱を設けます。

(1) ナカダ浜等を知る

いまだ市民への周知が十分とはいえないナカダ浜等の価値について、パンフレットの作成や看板の整備などを行うほか、市外、県外の方々にも知ってもらえるように、インターネット等を利用した情報発信を進めます。

(2) ナカダ浜等を守る

美観を損ない騒音を発生させるなど、基本理念にそぐわないような行為をなくし、その価値を守るため、啓発活動、法規制、施設整備等を行います。その際には、地元とは十分な協議を行うこととします。

(3) ナカダ浜等を活かす

ナカダ浜等の価値をさらに高めるよう適切な催事の企画、実施に努めます。また、市民共働の流れから、市民団体等の催事についても積極的に受け入れるものとします。ただし、基本理念及び基本方針との整合性について慎重に審査し、十分な調整を行うこととします。